

くらべて読む② 両側を整理する

名前：

点数： / 6問

日付：

見つける → 指さす → 言いかえる → つなぐ → 書く

きょうのルール 「一方」「それに対して」「たしかに～だが」を見たら、**A側とB側の表**を頭の中に作る。ちがいの説明は、必ず**両側**を同じものさしで書く。

- ① 兄は外で体を動かす遊びが好きだ。一方、弟は家で本を読むのが好きだ。

弟の側の内容を答えましょう。

- ② たしかに自転車は速い。だが、歩くと道ばたの小さな花に気づくことができる。

筆者がいったん認めているのは、どちらの、どんな良さですか。

- ③ 晴れの日の洗たく物はすぐにかわく。それに対して、雨の日の洗たく物は（ ）。

（ ）に続く内容を書きましょう。

- ④ 新しいくつは、歩くとまだ少しかたい。

この文と対比になる一文を、自分で作りましょう。

- ⑤ この薬はよく効くが、とてもにがい。

一つの薬の中で、何と何が比べられていますか。

- ⑥ 手ぶくろをすると手は温かいが、細かい作業がしにくい。素手は寒いですが、作業がしやすい。

ものさしを二つ答えましょう。

① 家で本を読むのが好き

② 自転車の、速いという良さ

ポイント 「たしかに」の後ろは、認めたうえで話を進める部分。捨てない。

③ (例) なかなかかわかない

ポイント 同じものさし(かわく速さ)でB側を作る。

④ (例) はき慣れたくつは、足になじんでやわらかい。

⑤ 効き目(良い面)と、にがさ(困る面)

ポイント 対比は二つの物だけでなく、一つの物の二つの面でも起きる。

⑥ 温かさ／作業のしやすさ

うちの方・先生へ(丸つけの窓)

2番の「たしかに～だが」で、前半(いったん認めた内容)を捨てずに言えるかが、先々の記述力を分けます。

まちがえた問題は、「きょうのルール」にもどってもう一度。自分の答えが合っているか不安なときは、答案の写真を日本国語塾TOPまでお送りください。どこが良くて、どこで失点するのかを具体的にお伝えします。(無料相談：nihonkokugojuku.com ※URLは公開時に確定)